

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	東京湾における生息場の空間配置に関する検討業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和7年8月7日
履行期間（至）	令和7年2月26日
契約担当官等の氏名並びに その所属する部局の名称 及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 宮島 正悟 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和7年8月7日
契約の相手方の商号 又は名称及び住所	いであ（株）
	代表取締役社長 田畑彰久
	東京都世田谷区駒沢三丁目15番1号
随意契約によることとした 会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約による こととした理由	本業務は、港湾整備における生物の生息場ネットワークによる広域的な環境への効果を、生息場の空間配置に基づき定量評価する手法を開発するため、東京湾の生息場に関するGISマップを作成し、生息場ネットワークと生息場の空間配置との関係を検討するものである。 本業務の実施にあたっては、GISソフトを用いたGISデータの作成、ホソウミニナの生態を考慮した生息場の空間配置指標の算出等を行う必要があることから、業務の実施にあたっては、地理情報システム学、軟体動物学、生態学、生物海洋学、海岸工学に関する技術的な専門知識など広範かつ最新の知見が要求される。 また、ホソウミニナの生息場ネットワークの強さと生息場の空間配置との関係の検討には、科学的に未解明な点の多いホソウミニナの生態を考慮した検討が必要であるため、上記の技術的な専門知識など広範かつ最新の知見に加えて、柔軟な発想力・企画力が要求される。 これらが業務の成果に密接に関係することから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。 その結果、3者から技術提案があり、業務実施条件を満たした3者の業務実績及び技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人が、本業務を遂行するのに最もふさわしい法人であると判断された。 以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。
予定価格 （消費税及び地方消費税含む）	¥9,933,000
契約金額 （消費税及び地方消費税含む）	¥9,900,000
落札率	99.67%
再就職の役員の数	

プロポーザルの評価結果

1. 業務名 東京湾における生息場の空間配置に関する検討業務
2. 特定した提案者 いであ株式会社
3. 特定した提案者の住所 東京都世田谷区駒沢三丁目15番1号
4. 特定した提案者の代表者氏名 田畑 彰久
5. 特定日 令和 7年 7月24日

項 目	配 点	復建調査設計 株式会社 東京 支社	株式会社 建設 技術研究所	いであ株式会 社	
1. 技術者資格					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5	4	4	
2. 業務実績					
同種業務、類似業務又は同種研究、類似研究の実績	5	5	3	5	
3. 業務成績及び表彰	10	7	3	5	
「配置予定管理技術者」の令和2年度から令和5年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	4	0	5	
「配置予定管理技術者」の令和2年度から令和5年度末までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	3	3	0	
4. 技術提案書の内容	120	84.000	58.000	102.000	
1) 実施方針・業務フロー	30	24.000	16.000	24.000	
2) 特定テーマに関する技術提案	90	60.000	42.000	78.000	
特定テーマ1 生息場ネットワークの強さと生息場の空間配置の関係に関する検討についての工夫および留意点	90	60.000	42.000	78.000	
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	101.00	68.00	116.00	